

令和5年度当初予算編成状況

伊勢原市の財政状況を一層ご理解いただくため、予算編成過程の一部を公表します。
 令和5年度の当初予算額は、一般会計が353億2,200万円で、4つの特別会計と公営企業会計の合計で、611億3,600万円になりました。
 詳しくは、次の表のとおりです。

1 会計別予算額(歳出)

単位:千円

会計		当初要求額 A	財務担当部局 調整後額	令和5年度当初予算 (市長査定後)額 B	差引き B-A
一般会計		36,337,060	35,094,320	35,322,000	△ 1,015,060
特別 会計	国民健康保険事業	9,726,000	9,726,000	9,661,000	△ 65,000
	用地取得事業	122,000	122,000	122,000	0
	介護保険事業	8,051,000	8,051,000	8,039,000	△ 12,000
	後期高齢者医療事業	1,622,000	1,622,000	1,619,000	△ 3,000
	計	19,521,000	19,521,000	19,441,000	△ 80,000
公営企業会計		6,433,205	6,433,205	6,373,000	△ 60,205
公共下水道事業					
合計		62,291,265	61,048,525	61,136,000	△ 1,155,265

2 一般会計歳出予算額

単位:千円

区分	当初要求額 A	財務担当部局 調整後額	令和5年度当初予算 (市長査定後)額 B	差引き B-A
1 議会費	269,041	269,082	269,018	△ 23
2 総務費	4,711,009	4,424,962	4,433,289	△ 277,720
3 民生費	16,022,725	15,978,208	15,990,193	△ 32,532
4 衛生費	3,225,651	3,133,440	3,120,243	△ 105,408
5 農林水産業費	486,819	471,327	471,840	△ 14,979
6 商工費	565,010	558,779	560,924	△ 4,086
7 土木費	3,891,031	3,390,540	3,590,538	△ 300,493
8 消防費	1,625,485	1,549,227	1,554,204	△ 71,281
9 教育費	2,911,523	2,689,989	2,702,617	△ 208,906
10 災害復旧費	600	600	600	0
11 公債費	2,598,166	2,598,166	2,598,534	368
12 予備費	30,000	30,000	30,000	0
歳出合計	36,337,060	35,094,320	35,322,000	△ 1,015,060

第6次総合計画重点事業の取組（主なもの）の予算編成状況

主な事業の当初要求額と当初予算額は、次のとおりです。なお、重点事業を着実に推進するため、歳出の削減等に取り組んだ上で、当該事業に優先的に財源を配分しました。

【新】新規の取組がある事業 【充】充実させた取組がある事業 ※金額は新規・充実を含む全体事業費

単位：千円

事業名	事業内容	当初要求額	当初予算額	査定の考え方
【充】(仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指令センター整備事業	(仮称)秦野市・伊勢原市共同消防指令センター建設のほか、消防総合指令システムや消防救急デジタル無線の整備を実施する。	125,000	125,000	要求どおり
【新】自転車等駐車場整備事業	伊勢原駅及び愛甲石田駅周辺における市営自転車等駐車場の効率的な集約化等に向け、自転車等駐車場整備計画を策定する。	6,853	6,853	要求どおり
【充】習慣化アプリ行動変容支援事業	糖尿病等の生活習慣病を予防するため、習慣化アプリを活用し、市民が普段の生活様式の中で、健康づくりについて考え、健康的な生活習慣を獲得する機会を提供する。	7,130	7,130	要求どおり
【新】市体育館エントランスホール空調設備改修事業	体育館利用者に快適な環境を提供するため、市体育館エントランスホールの空調設備の改修工事に向けた設計業務を実施する。	2,481	2,481	要求どおり
【充・新】妊産婦健康診査等助成事業	令和5年度から妊婦健康診査の費用助成額を拡大し、経済的負担の軽減を図るとともに、難聴児の早期発見、早期療育の推進を図るため、新生児聴覚検査の費用助成を開始する。	57,334	55,759	事業費の積算内容を精査
【充】小児医療費助成事業	子育て支援施策の一層の充実を図るため、0歳から中学3年生までの通院・入院にかかる医療費を助成するとともに、令和5年10月から所得制限を撤廃する。	294,453	294,453	要求どおり
【充】小学校教科担当制等推進事業	学力向上と円滑な中学校生活への適応を支援するため、大山小学校を除く全小学校に教科担当制を導入する。	28,070	25,263	事業費の積算内容を精査
【新】観光インバウンド等プロモーション事業	ポストコロナにおけるインバウンド需要の回復を見据え、本市への誘客を推進するため、外国人目線で観光情報を発信するインバウンド向けPR事業を実施する。	9,800	9,800	要求どおり
【新】カーボンニュートラル推進事業	「ゼロカーボンシティいせはら」を実現するため、EVカーシェアリング事業による電気自動車の普及啓発を図るとともに、一般家庭向け「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)」に対する補助を実施する。	3,112	1,728	事業費の積算内容を精査
◇伊勢原大山インター土地区画整理推進事業	伊勢原大山インター土地区画整理組合が施行する事業の円滑な進捗を図るため、技術的援助を行うとともに、土地区画整理事業補助金を交付して組合を支援する。	218,523	218,523	要求どおり
◇伊勢原駅北口市街地整備推進事業	伊勢原駅北口地区における市街地再開発事業の都市計画変更手続きに向け、駅前広場を含む都市計画道路伊勢原駅前線など公共施設の計画協議を実施するとともに、権利者組織である再開発準備組合及び事業協力者と連携し、再開発施設計画案の更新検討や関係機関協議等を推進する。	142,158	142,158	要求どおり
【新】犯罪被害者等支援事業	犯罪被害者等を支える地域社会の実現に向け、総合的対応窓口を設置し、相談支援や財政的支援を行うとともに、様々な手法により普及啓発活動を実施。	1,584	1,584	要求どおり
【新】シティプロモーション活動事業	市の更なる認知度向上を図るため、市公式Instagramアカウントを開設し、写真や動画の活用による魅力発信の強化や、市民や事業者等の多様な主体と連携したシティプロモーションを推進。	4,882	4,652	事業費の積算内容を精査